



Beacle, Inc.

Ver. 3.0

研究用以外には使用しないで下さい

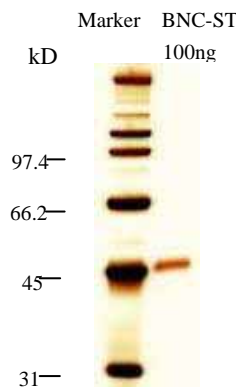
HBsAg L-protein-ST type (遺伝子組換え HBsAg, L-protein 高 Pre-S1, Pre-S2 活性)

Product # : BCL-AGS-02, BCL-AGS-20

B型肝炎ウイルス (HBV) には S、M、L タンパク質の 3 種類の抗原が発現しています。L タンパク質は S、Pre-S2 及び Pre-S1 領域からなり、Pre-S1 領域が無いものが M タンパク質、更に Pre-S2 領域も無いものが S タンパク質です。最も一般的に利用されている HBsAg は S タンパク質のみ、或いは S 及び M タンパク質で構成されている HBsAg です。なお、HBV の感染患者は S タンパク質が主要な抗原のため、S タンパク質に対する抗体を保有しています。

HBsAg, L-protein ST type は一つのタンパク質の中にこれら 3 種類の領域が含まれています。しかし、S 領域はそのアミノ酸配列を改変していることで、普通、HBV 感染者の保有する抗体に認識されません。Pre-S1 と Pre-S2 領域は改変されていませんので、強い抗原活性を保有しています。L タンパク質上の Pre-S1 領域は HBV のヒト肝細胞認識部位であり、HBV の感染に重要な領域であることが知られています。また、Pre-S2 領域は HBV の感染機構に重要な役割を持っていると言われていす。これらのことから、本品は HBV 感染機能の研究のユニークなツールとして利用可能でると同時に Pre-S1 及び Pre-S2 抗原としても利用可能です。また、本品は感染患者の抗体にトラップされない mimic HBV としても利用可能です。

- 発現株 : 遺伝子組み換え酵母 (Saccharomyces cerevisiae)
- 状態 : 凍結乾燥 (白色)
- 抗原活性 : Pre-S1 活性は約 1000 μ Unit/mg protein です (Unit は当社が保有する標準抗原 1 μ g の持つ Pre-S1 活性を 1 μ Unit と定義し、当社開発の Pre-S1 活性測定用 ELISA 測定した結果です)
- 構造 : HBsAg, L タンパク質は脂質二重膜上に抗原タンパク質が発現したナノサイズの粒子です。その平均粒子径は動的散乱法を用いた測定では 50 ~ 60 nm (電子顕微鏡による測定では約 20 nm) です。
- サブタイプ : adr (S 領域の一部アミノ酸は置換されています)
- 容量 : 100 μ g (BCL-AGS-02) 又は 2000 μ g (BCL-AGS-20)
- 溶解方法 : 100 μ g 入りバイアルの場合、精製水を 500 μ L バイアルに加えて下さい。抗原濃度 200 μ g/mL (450 μ Unit/mL) の 1%スクロース含有 PBS 溶液(137mM NaCl, 8.1mM Na₂HPO₄ · 12H₂O, 2.68mM KCl, 1.47mM KH₂PO₄, pH 7.2 - 7.4)が出来ます。
2000 μ g 入りバイアルの場合、精製水を 1000 μ L バイアルに加えて下さい。抗原濃度 2000 μ g/mL の 1%スクロース、100mM NaCl,含有 10mM HEPES (pH 7.4)溶液が出来ます。
- 純度 : 95%以上 (SDS-PAGE 参照)
- 保存 : -20°C (24 ヶ月以上安定)
- SDS-PAGE : 右図参照



注意 : タンパク質がチューブ等に吸着する恐れがあります。特に低濃度 (100ng/mL) で使用される場合はタンパク質低吸着チューブ等をお使いいただくことをお勧めいたします。

*製品番号について : 本品は以前、BCL-AGS-01 (30 μ g) と BCL-AGS-02 (360 μ g) の 2 種を販売しておりましたが、BCL-AGS-01 の販売は中止し、BCL-AGX-02 は用量違い (100 μ g 入り) として価格も改定して販売しております。なお、新たに BCL-AGS-20 (2mg) を注文生産品として販売しております。詳しくは当社 HP をご覧下さい。

株式会社ビークル

E-mail: technical-support@beacle.com

HP: <http://www.beacle.com>